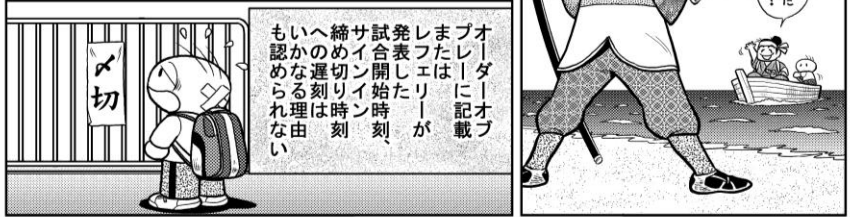


テニス・タイムショック

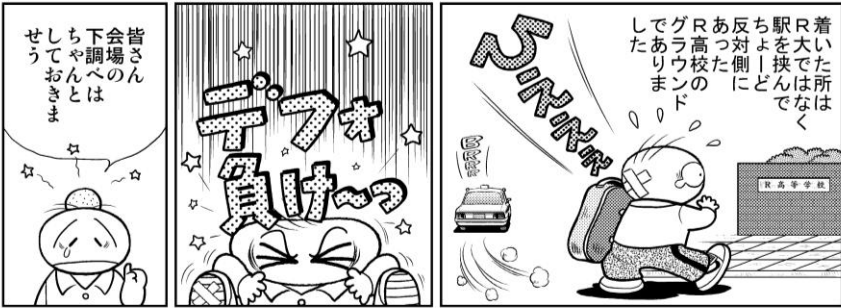
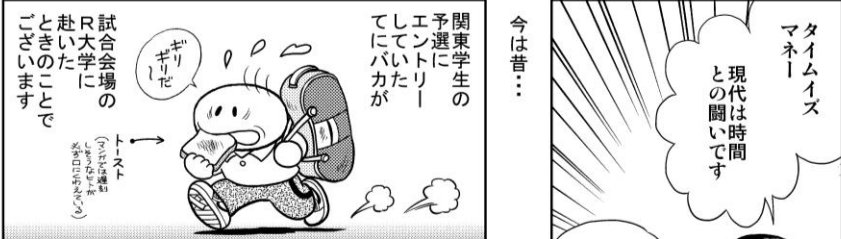
監修 ● 岡村徳之 (ITF国際テニス連盟、ATP、WTA国際審判員)



国際審判員 岡村徳之



遅刻の内容	トス	ウォームアップ	試合前のスコア
一方が10分を超える	敗者	行う	ゲームスコア0-1
双方が10分を超える	行う	行う	ゲームスコア1-1
一方が15分を超える	ノーショウとなりプレーできない		
双方が15分を超える	2人ともノーショウとなりプレーできない		



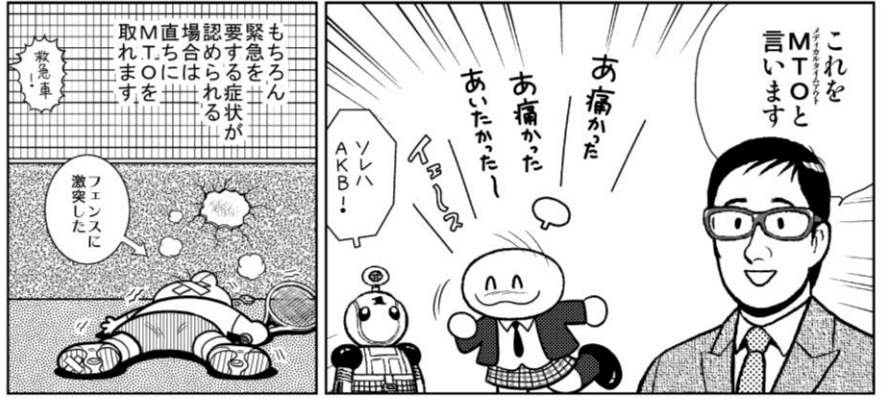
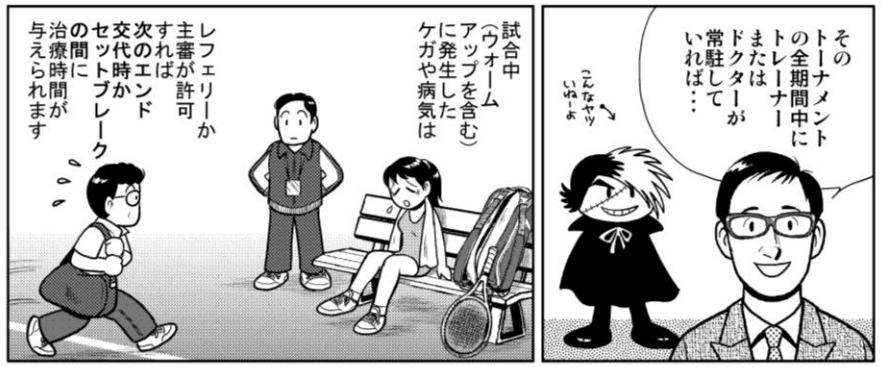
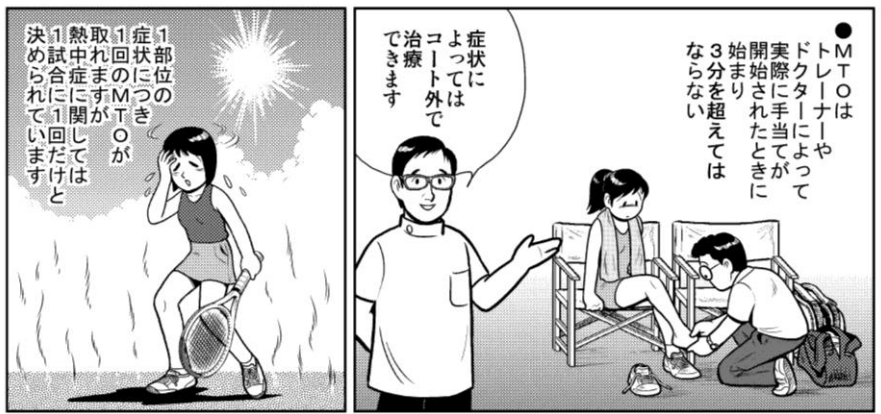
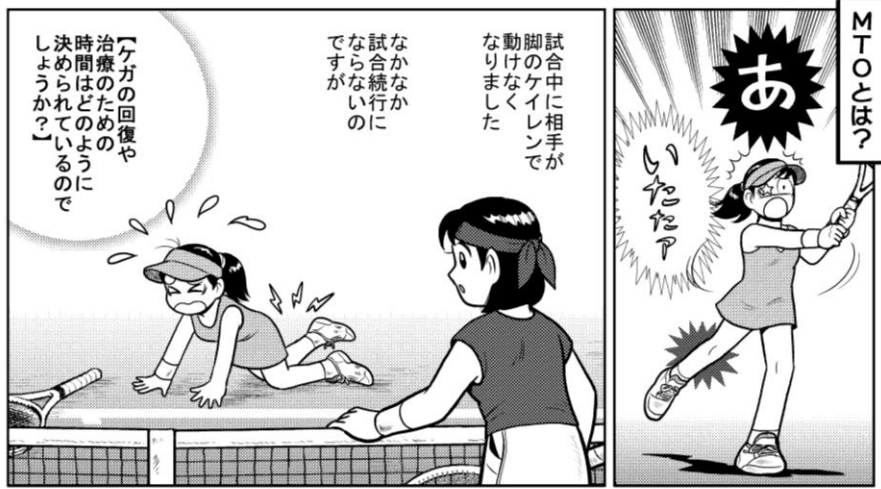


試合の形式	男子		女子	
	シングルス	ダブルス	シングルス	ダブルス
3セットマッチ*	1人1回	ペア2回	1人2回	ペア2回
5セットマッチ*	1人2回	ペア2回		
8ゲームプロセットまたは1セットマッチ	緊急時に限りシングルス1人1回 ダブルスはペア1回			

*ショートセット方式、マッチタイブレーク方式とも同じ基準とする

それはエンド交代時(90秒)セットブレイク時(120秒)を含めた5〜15分程度の範囲で決められることが多いようです





困った相手



ある試合でサーブのときワザとらしく何度もし直し直したり



レシーブのときシューズのヒモを結び直したりするヒトに当たりました



「故意にベースを乱そうとしてるような相手にはどう対処すればよいですか？」
公式試合ではスローペースのプレーに対してはタイムバイオレーションが科せられます



1 回目には警告を受け
2 回目からはそのたびに失うことになり
審判の付かない試合ならアンパング申し出ましょう



またチエンジエンドでトイレンジに行つてなかなか帰つてこないとか



ストリングを全部切つたので友人のラケットを借りに行つたまま戻らなかつた
あまりにも悪質な違反と判断されたら失格になることもありますよ
《ポイントベナルティ》
1 回目 警告
2 回目 1 ポイント失う
3 回目以降 そのつどゲームを失う



テニスに限らずすべての勝負事は『怒ったら負け』でありますね
例外はマッペンローくらいなもので
コイツはそーいましてオレの集中力を乱そうとたくらんでる
実力で勝つ自信のないヤツなのだ



だからマナーの悪い相手と対戦したとしてもてにバカはこう思うことにして
このくらい上から目線で見てやればハラも立たないと思えますよ
あるいはこんなことをして遊んでみてはいかがですか



7:3 分のカツラを留意し
早く打ちなよ
時の刻みはあんなだけのもんぢやない
ややうつむきかげんで二ヒルにつぶやきます
前髪を1本たらして

